



2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年11月12日

上場会社名 井関農機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6310 URL https://www.iseki.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 富安 司郎
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 大楠 嘉和 (TEL) 03-5604-7671
 四半期報告書提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績 (2021年1月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	123,432	10.6	5,825	84.2	6,516	129.5	4,780	97.6
2020年12月期第3四半期	111,601	△7.7	3,162	△30.1	2,839	△12.9	2,418	13.4

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 5,347百万円(174.9%) 2020年12月期第3四半期 1,944百万円(10.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	211.45	211.31
2020年12月期第3四半期	107.01	106.91

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第3四半期	193,466	67,777	34.1	2,918.61
2020年12月期	187,428	62,419	32.4	2,683.14

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 65,987百万円 2020年12月期 60,657百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	—	—	0.00	0.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年12月期の連結業績予想 (2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	159,000	6.5	4,000	91.9	4,700	176.0	3,400	—	150.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期3Q	22,984,993株	2020年12月期	22,984,993株
② 期末自己株式数	2021年12月期3Q	375,884株	2020年12月期	378,173株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期3Q	22,607,948株	2020年12月期3Q	22,603,019株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大影響から、政府の緊急事態宣言再発出やまん延防止等重点措置を受けた経済活動の自粛など厳しい状況が続きました。企業収益や設備投資などで一部持ち直しの動きも見られた一方で、個人消費がサービス支出を中心に弱含みで推移していることなどもあり、依然として先行きに不透明感が残っています。海外については、同感染症の感染拡大防止に向けたワクチン接種の進展に伴い、一部で持ち直しの動きが見られたものの、変異株による新たな感染拡大により依然として厳しい状況で推移しました。

このような状況の中、当社グループは、国内においては顧客対応の充実など農業構造変化への対応強化、海外においては主力市場である北米、欧州、アジアでの販売強化に努めた結果、連結経営成績は以下のとおりとなりました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比11,830百万円増加し、123,432百万円(前年同期比10.6%増加)となりました。国内においては、消費増税反動減からの回復や経営継続補助金などに伴う需要喚起もあり農機製品及び作業機が増加したほか、修理整備等のメンテナンス収入が堅調に推移し、国内売上高は前年同期比3,561百万円増加の90,964百万円(前年同期比4.1%増加)となりました。海外においては、ライフスタイルの変化に伴い、北米では好調なコンパクトトラクタ市場を背景に増加、欧州ではコンシューマー向けを中心とした好調な販売に加え、為替円安影響により増加しました。また、アジアでは前期末にタイの販売代理店を連結子会社化したことや、中国向け生産用部品の出荷増などにより増加し、海外売上高は前年同期比8,268百万円増加の32,467百万円(前年同期比34.2%増加)となりました。

営業利益は、増収による売上総利益の増加に加え、前期に計上があった部品在庫評価損の剥落などの特殊要因もあり、前年同期比2,663百万円増加の5,825百万円(前年同期比84.2%増加)となりました。経常利益は、為替差損益の好転や持分法投資損失の縮小に加え、受取和解金の計上等により、前年同期比3,677百万円増加の6,516百万円(前年同期比129.5%増加)、税金等調整前四半期純利益は、前年同期に計上された持分変動利益がなくなったものの、前年同期比2,927百万円増加の6,348百万円(前年同期比85.6%増加)となりました。親会社株主に帰属する当第3四半期純利益は、前年同期比2,361百万円増加の4,780百万円(前年同期比97.6%増加)となりました。

商品別の売上状況につきましては、次のとおりであります。

〔国内〕

整地用機械(トラクタ、乗用管理機など)は18,820百万円(前年同期比8.5%増加)、栽培用機械(田植機、野菜移植機)は7,275百万円(前年同期比13.1%増加)、収穫調製用機械(コンバインなど)は11,741百万円(前年同期比2.0%減少)、作業機・補修用部品・修理収入は34,317百万円(前年同期比8.4%増加)、その他農業関連(施設工事など)は18,809百万円(前年同期比5.9%減少)となりました。

〔海外〕

整地用機械(トラクタなど)は24,123百万円(前年同期比38.9%増加)、栽培用機械(田植機など)は1,833百万円(前年同期比25.8%増加)、収穫調製用機械(コンバインなど)は2,306百万円(前年同期比2.5%増加)、作業機・補修用部品・修理収入は2,713百万円(前年同期比26.7%増加)、その他農業関連は1,490百万円(前年同期比52.5%増加)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

〔資産〕

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ6,037百万円増加し193,466百万円となりました。主に、現金及び預金の増加1,728百万円、受取手形及び売掛金の増加9,595百万円、たな卸資産の減少3,548百万円、流動資産その他の減少1,303百万円によるものであります。

〔負債〕

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ679百万円増加し125,688百万円となりました。主に、短期借入金及び長期借入金の増加701百万円、未払法人税等の増加814百万円、賞与引当金の増加524百万円、流動負債その他の減少1,503百万円によるものであります。

〔純資産〕

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ5,357百万円増加の67,777百万円となりました。主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上4,780百万円、その他有価証券評価差額金の増加415百万円、為替換算調整勘定の増加137百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想については、当第3四半期連結累計期間の実績値および足元の状況等を踏まえ、前回予想(2021年2月15日)から売上高、利益ともに上方修正いたしました。

また、2021年12月期の配当予想につきましては事業環境が不透明であったため未定としておりましたが、通期連結業績予想の修正を踏まえ、1株当たり30円の配当を実施する予定とさせていただきます。

なお、本業績予想における通期平均為替レートは、対米ドル=108円、対ユーロ=130円を見込んでおります。(第4四半期想定為替レートは、対米ドル110円、対ユーロ131円)

[2021年12月期通期連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)]

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	153,500	3,600	3,500	2,400	106.18
今回発表予想 (B)	159,000	4,000	4,700	3,400	150.39
増減額 (B-A)	5,500	400	1,200	1,000	
増減率 (%)	3.6	11.1	34.3	41.7	
(ご参考)前期実績 (2020年12月期)	149,304	2,084	1,702	△5,641	△249.58

※前回発表予想：2021年2月15日公表

【修正理由】

売上高は、北米、欧州におけるライフスタイルの変化に伴う需要拡大、中国向け生産用部品の増加等があるものの、海上輸送用コンテナ不足による出荷停滞が発生しており、前回発表予想比+55億円の見込みとなりました。

利益面は、営業利益は原材料価格の高騰など利益の下押し要因はあるものの、売上増加による売上総利益の増などにより+4億円、経常利益は、営業利益の増に加え、為替差益の計上等営業外収支の好転により+12億円、当期純利益は経常利益の増に税金の増加を織り込み+10億円とそれぞれ前回発表予想を上回る見込みとなりました。

上記の理由により売上高、利益面ともに今回上方修正するものです。

[2021年12月期配当予想]

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想	—	—	—	未定	未定
今回発表予想	—	—	—	30.00	30.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (2020年12月期)	—	—	—	0.00	0.00

※前回発表予想：2021年2月15日公表

【修正理由】

当社は、持続的な事業活動の前提として、財務の健全性の維持向上を図りつつ、収益基盤や今後の事業展開、経営環境の変化などを総合的に勘案したうえで、安定的な配当を継続していくことを基本方針としておりますが、2020年12月期は減損損失計上に伴い当期純損失を計上したことから、誠に遺憾ながら配当を見送らせていただきました。

2021年12月期の配当予想につきましては事業環境が不透明であったため未定としておりましたが、上記通期連結業績予想の修正を踏まえ、1株当たり30円の配当を実施する予定とさせていただきます。

なお、上記の予想は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,787	12,515
受取手形及び売掛金	21,780	31,375
商品及び製品	43,881	39,979
仕掛品	6,775	7,092
原材料及び貯蔵品	1,189	1,227
その他	5,599	4,295
貸倒引当金	△35	△31
流動資産合計	89,979	96,455
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	25,212	24,639
土地	44,690	44,583
その他(純額)	16,384	15,820
有形固定資産合計	86,287	85,043
無形固定資産		
投資その他の資産	1,967	2,269
投資有価証券	4,609	5,157
その他	4,721	4,686
貸倒引当金	△136	△146
投資その他の資産合計	9,193	9,697
固定資産合計	97,449	97,010
資産合計	187,428	193,466

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,206	20,410
電子記録債務	16,666	16,697
短期借入金	29,781	31,171
1年内返済予定の長期借入金	7,679	6,397
未払法人税等	438	1,253
賞与引当金	425	949
その他	10,950	9,447
流動負債合計	86,147	86,327
固定負債		
長期借入金	24,114	24,707
再評価に係る繰延税金負債	4,097	4,097
役員退職慰労引当金	145	152
退職給付に係る負債	3,144	3,081
資産除去債務	322	324
その他	7,036	6,996
固定負債合計	38,861	39,361
負債合計	125,009	125,688
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,344	23,344
資本剰余金	13,449	13,462
利益剰余金	14,493	19,274
自己株式	△941	△934
株主資本合計	50,346	55,146
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△91	324
繰延ヘッジ損益	△2	6
土地再評価差額金	8,835	8,835
為替換算調整勘定	588	726
退職給付に係る調整累計額	980	947
その他の包括利益累計額合計	10,310	10,840
新株予約権	37	30
非支配株主持分	1,724	1,759
純資産合計	62,419	67,777
負債純資産合計	187,428	193,466

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年9月30日)
売上高	111,601	123,432
売上原価	78,494	86,228
売上総利益	33,107	37,203
販売費及び一般管理費	29,944	31,377
営業利益	3,162	5,825
営業外収益		
受取利息	133	111
受取配当金	98	94
為替差益	—	273
受取和解金	—	401
その他	540	669
営業外収益合計	772	1,550
営業外費用		
支払利息	476	423
為替差損	41	—
持分法による投資損失	256	125
その他	321	310
営業外費用合計	1,095	859
経常利益	2,839	6,516
特別利益		
固定資産売却益	22	55
持分変動利益	650	—
特別利益合計	673	55
特別損失		
固定資産除売却損	90	127
減損損失	1	97
その他	—	0
特別損失合計	91	224
税金等調整前四半期純利益	3,420	6,348
法人税、住民税及び事業税	744	1,888
法人税等調整額	236	△352
法人税等合計	981	1,536
四半期純利益	2,439	4,812
非支配株主に帰属する四半期純利益	20	31
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,418	4,780

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	2,439	4,812
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△365	415
繰延ヘッジ損益	6	8
為替換算調整勘定	△22	118
退職給付に係る調整額	△0	△32
持分法適用会社に対する持分相当額	△112	24
その他の包括利益合計	△494	535
四半期包括利益	1,944	5,347
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,926	5,310
非支配株主に係る四半期包括利益	18	36

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。